

発狂熱？  
狂気？



FESTIVAL DE CANNES  
COMPETITION  
OFFICIAL SELECTION 2021

第74回カンヌ国際映画祭コンペティション部門正式出品  
フランス映画高等技術委員会賞受賞



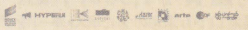
ロシアの鬼才・セルブレニンニコフが描く  
ポストソビエト時代の迷宮的ポートレート。  
**カンヌが驚愕、**  
そして喝采！

# インフル病みの ペトロフ家

Petrov's Flu



監督：キリル・セルブレニンニコフ（「LETO-レト」） 出演：セシオン・セルジン、チュルバン・ハマートフ、ユリヤ・ベレシド  
原作：アレクセイ・ナリニコフ著「インフル病みのペトロフ家とその周囲」（邦訳未出） 2021年 | ロシア・フランス・スイス・ドイツ合作 | 146分 | DCI | カラー | R15+ | 日本語字幕：守屋愛 配給：ムヴィオラ [moviola.jp/petrovslu/](http://moviola.jp/petrovslu/)  
directed by: KIRILL SEREBRENNIKOV, director of photography: VLADISLAV OPELYANTS, music by: KIRILL SEREBRENNIKOV, production designer: VLAD ODAY, costume designer: TATIANA BOLMATOVSKAYA, make-up artist: MARIA TUTUKINA, editor: YURIY KABIN, producer: ILYA STEWART, MURAD OSMAN, PAVEL BURIA, co-producers: ILYA OZHONCHAROV, ELIZAVETA CHALENKO, executive producer: NATALIA PROKOVA, cinematographer: BORIS VOYTY, cast as: NABEZHINA ILYSEVICH, producer assistant: EUGENY GIGAZDE, music: AIGAR SALAKHOV, DMITRY ZHUK, ANGREY PELYAKOV



# 驚くほど並外れた ポスト・ソヴィエトのロシア像!

映像をその広さではなく  
深さにおいて  
拡張した! — Cahiers du cinéma

これは。パンデミックが  
悪化させた  
社会不安の  
寓話なのだ!  
— Polityka

幻覚的長回しはソクーロフ、  
ブラックユーモアはタランティノーだ!  
— Le Journal du Dimanche

## 妄想か現実か、現代ロシアの病か、コロナ禍の世界の予言なのか?

驚くべき長回しショット、めくるめく場面転換、ロシア社会への強烈な風刺、型破りな芸術的感性、刺激的なアクション、息を呑むほどのパワー。2021年カンヌ国際映画祭で、名だたる批評家を驚かせ、フランス映画高等技術委員会賞に輝いた本作。監督は、ロシア演劇界の鬼才で映画監督としても世界が注目する『LETO-レット』のキリル・セブレニコフ。原作は、強烈なブラックユーモアでセンセーションを巻き起こしたベストセラー小説だ。2017年に国からの演劇予算横領の疑いで自宅軟禁状態となったセブレニコフが、軟禁という不条理な状況下で脚本を書き、闇に隠れて撮影したという本作。現代ロシアの迷宮を疾走し、映画の迷宮を疾走する2022年の必見作!



4.23 土ロードショー

[シアター]  
イメージフォーラム  
03(5766)0114 imageforum.co.jp  
[全席指定席・オンライン予約有]

『インフル病みのペトロフ家』公開記念  
セブレニコフ監督作『LETO-レット』リバイバル上映決定!  
『インフル病みのペトロフ家』&『LETO-レット』リビーター相互割引実施  
劇場窓口で該当作の半券提示の方は一般1,800円を1,300円に割引します。

特別鑑賞券1,500円(税込)一般1,800円のところ  
\*劇場窓口でお求めの方にポストカードをプレゼント(数量限定)